

World Prayer and Share Letter

とりなしての皆様へ



世界の為の祈り

ダイアン&チャールズ グリコ



オバマ大統領が妊娠中絶支援法案に署名する。

●世界中の妊娠中絶を促進するためにアメリカ市民の税金が使用されます。* これまでアメリカで選ばれた大統領の中で最も中絶を支持するオバマ大統領は、「メキシコシティー・ポリシー」(中絶支援団体に対して米国納税者の税金が渡ることを禁じる政策。中絶が合法にならないように、また家族計画方法としての中絶が普及しないようにする政策) をくつがえす行政命令に署名しました。このことによって、現在オバマ政権は、人口抑制の一環として海外でも妊娠中絶を盛んに奨励する妊娠中絶団体の手に何百万ドルも渡すことができます。更に妊娠中絶補助金を米国陸軍病院に提供し、胎児を粉砕する医学研究に資金を供給し、以前、中国で強制的な中絶と不本意な避妊手術の方針のため差し控えられた国連の人口基金にお金を寄付することもできるようになりました。

(* Texans for Life Coalition www.texlife.org)

(編集者注) 第6戒「殺してはならない。」(出 20:13)は、偶然の殺害や戦時の殺害、死刑(このうち戦時の殺害と死刑は、墮落したこの世を管理するために神が定めた政府に与えられている制裁です) について言及しているのではなく、神様が、人の命は「神聖である」とみなしておられるという事実を示しています。それゆえ、神様は意図的、且つ残酷に他の人の命を奪うことを禁じておられます！

クリスチャンのリーダーとクリスチャンの両親が妊娠中絶の霊に抵抗するようお祈りください。中絶をする女性、および女性の中絶に責任がある男性が、結局のところ彼らの間違った選択の結果、自らが犠牲者になることを認識してください。神様はなおも彼らを愛し、彼らが天国で永遠に生きることができるように、その罪のために独りイエス様を死に渡してくださったことを知る時、彼らが悔い改めて救われるようお祈りください。信仰的な親が子どもたちに、受精の瞬間から命が始まること、御言葉は計画的、残酷的な殺人(胎の中でも外でも)を禁じていることを伝えていくことができるようお祈りください。また、子供たちは神様がシナイ山で与えられた道徳的原則は変わることがなく、新約時代の恵みのもとでも明らかに支持されているものであることを知る必要があります。そして、中絶の罪は、国を激しい非難と最終的な破滅のもとに置くこととなります。



日本に於ける少子化の危機。

●人口増加は、国の経済成長を妨げるという事は本当でしょうか？ * いいえ、そんなことはありません！究極的な財源である人的資本の重要性を無視しているので、これは誤った考えです。日本を見てみましょう。高齢化が急速に進んでいるので、現在、労働者は、少子化を食い止めるべく様々な対策をとっています。しかし、日本は、2050年までに人口の21%が減ると予測されており、すでに現役を引退している人々を支えるために税

率をもっと上げていかなければならない状況に直面しています。ではアメリカはどうでしょうか。人口を維持するために1夫婦あたり2.1人の子どもを産む必要がありますが、この率は維持されていません。また、統計によると、ヨーロッパ経済は出生率の低下によって大きな痛手を負っていることを示しています。また、国民の年齢と成長率が、経済繁栄を決定するのを助けていることが研究によって明らかになりました。少ない労働人口は、より少ない総合的経済出力をもたらします。若い労働者が退職者と入れ替わることがないなら、健康保険と年金費用は衰弱化してしまいます。そして、国内市場が縮小すると設備投資も縮小します。したがって、景気を刺激する方法として人口を制限するのは、真の誤りなのです！(*Wall Street Journal, WSJ.com)

クリスチャンが、より高度な社会的、知的、経済的地位を獲得するという目的達成のために、子どもを「捨てることができる物」としてみなす貪欲の霊を拒絶することができるようお祈りください。聖霊様が父と母の心を子どもに向けさせ、子どもたちが心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして神を愛することを学ぶ助けができるようお祈りください。さもないと、次世代の信仰者は存在しないことになるでしょう！「子供たちは主の賜物、胎の実は報酬である。」詩篇 127: 3



ロシアの終わりの時代の任務を「明らかにする」預言*

●「エゼキエル 38-39 章で、ロシアはペルシャ(イラン)との同盟を發展させてイスラエルを攻撃する、イスラエルの「最北」の国として記述されています。ロシアは既にイスラム世界の「主要な後援者」であり、イランの核兵器開発を支援することで、明らかにイスラエルの破滅に力を注いできたこととなります。また、ホンジュラス、ペルー、ベネズエラ、キューバ、ニカラグアの国々と同盟を結んで兵器を提供することによって、アメリカにとって非常に危険な敵になりました。」「イスラエルへの憎しみは沸点に達しました。神様の介入がなければ、イスラエルには生き残るチャンスがありません。国連はまもなく、「人道に対する罪」でイスラエルのリーダーと軍人を起訴するでしょう。」過去8年間ハマスがガザから発射した何千ものロケット弾に対するイスラエルの報復ゆえに。聖書は、いずれイスラエルは反キリストと平和条約を結ぶと述べています。聖書が予見するように、悪魔は自分の時が短いのを知って怒りに狂っているのです。(* Hal Lindsey's 2008 Prophetic Year www.HalLindsey.comより)

神様が、すべての信者の上に聖霊の油を豊かに注いでくださいますように。そしてユダヤ人の目が開かれ、イエス様が彼らの救い主イエシュアであること知ることができるように祈りましょう！ガザにおける「人道に対する罪」でイスラエルを有罪にしようとすることで、地球規模の波紋を投げ掛けようとしているイスラムの企てに対抗して祈りましょう。イランとロシアの関係が世界に脅威となってきており、世界的に経済が低迷し、地球規模の災難が増加してきていますが、神の民が利己主義的になることなく、コントロールを失っていくのように見える世の中であって、ますます神様を求めていく事ができるように祈りましょう。デイビッド・ウィルカーソンは、私たちが神様に次のように求めることを熱心に勧めています。「天を裂いて下りてください。聖霊の炎を送ってください。すべての肉欲を溶かし去り、あなたのご臨在を私たちの間に現わしてください！見張っている者、待ち望んでいる者、イエス様に飢え渴いている者はすでに最悪の状況の中でも超自然的な喜びを経験しています。このように話しかけてくる人々に証しをする準備をしましょう。『私はあなたがクリスチャンであることを知っています。私は今世の中で起こっていることで非常に困惑しています。どうかあなたが信じていることを私に話してください！』大いなる収穫の時が目の前に来ています。(*www.worldchallenge.org)